論点整理ペーパー及び農薬専門調査会体制 (平成 30 年 4 月農薬専門調査会決定)

		負
(食	品健康影響評価を実施する部会を指定する農薬)	
	チオキサザフェン	1
	プロクロラズ ·······	2
農	薬専門調査会体制(平成 30 年 4 月農薬専門調査会決定)	5
【参考		
(部	B会で ADI 等が決定し幹事会へ報告する農薬)	
	フェンプロパトリン	6

チオキサザフェン

諮問理由	化学構造	作用機序	用途	評価資料
•	ゾール環を	ミトコンドリアリボソームのL3 サブユニットとの相互作用を介 してタンパク質合成を阻害する ことにより、殺線虫活性を示す と考えられている。	殺線虫剤	試験成績の概要及び 考察試験成績報告書

【試験成績の概要】

- 1. ラットを用いた動物体内運命試験の結果、経口投与後 48 時間の吸収率は、少なくとも 78.3%~81.5%と算出された。残留放射能濃度は、副腎、腎臓、肝臓及び甲状腺で比較的高く認められた。排泄は比較的速やかであり、投与放射能は投与後 48 時間で尿中に 23.8TAR~37.4%TAR、糞中に 44.0%TAR~66.8%TAR 排出され、主に糞中に排泄された。尿、糞及び胆汁中に未変化のチオキサザフェンは認められず、主要代謝物として、尿中では TX2、TX6、TX15、TX22 等、糞中では TX2、胆汁中では TX3、TX9、TX11、TX15 等が、それぞれ認められた。
- 2. 畜産動物 (ヤギ及びニワトリ) を用いた体内運命試験の結果、可食部における主要成分として、未変化のチオキサザフェンのほか、代謝物 TX2、TX22、TX25、TX27、TX37、TX38 及び TX39 が 10%TRR を超えて認められた。
- 3. 植物体内運命試験の結果、可食部及び家畜の飼料となりうる部位における主要成分として、未変化のチオキサザフェンのほか、TX2 並びに TX25 及び TX26 (いずれも抱合体を含む)が 10%TRR を超えて認められた。
- 4. 各種毒性試験結果から、チオキサザフェン投与による影響は、主に体重(増加抑制)、肝臓(重量増加、細胞肥大/壊死等)、大腿骨(骨幹端過形成:ラット)及び副腎(細胞空胞化:ラット)に認められた。繁殖能に対する影響、催奇形性、遺伝毒性及び免疫毒性は認められなかった。
- 5. マウスを用いた 2 年間慢性毒性/発がん性併合試験において、雄で肝細胞癌、雌で 肝細胞腺腫の発生頻度増加が認められたが、腫瘍の発生機序は遺伝毒性によるも のとは考え難く、評価に当たり閾値を設定することは可能であると考えられた。

【評価を受ける部会(予定)】: 評価第一部会

プロクロラズ

諮問理由	化学構造	作用機序	用途	評価資料
• 暫定基準		糸状菌に対してステロール		・農薬抄録
・小麦、大麦等	イミダゾー	生合成における C14 位の脱	松井刘	77 42 7 4 7 7
の残留基準値	ル系	メチル化酵素を阻害するこ	殺菌剤	·海外評価書(JMPR、
変更		とにより殺菌作用を示す		EFSA)

【試験成績の概要】

- 1. ラットを用いた動物体内運命試験の結果、経口投与されたプロクロラズの吸収率は、低用量投与群の雄で少なくとも 72.4%、雌で少なくとも 75.6%と算出された。 残留放射能濃度は、主に消化管、血漿、肝臓及び腎臓に高く認められた。投与放射能は主に胆汁を介して糞中に排泄され、主要代謝物として尿中では D、I 等が、 糞中では B、C 等がそれぞれ認められた。
- 2. 畜産動物 (ウシ及びニワトリ) を用いた体内運命試験の結果、未変化のプロクロ ラズは認められず、代謝物 B、C、D、E 及び J が 10%TRR を超えて認められた。
- 3. 植物体内運命試験の結果、10%TRR を超える代謝物として B 及び C (糖抱合体を含む。)並びに 2,4,6-トリクロロフェニル骨格を有する代謝物群が認められた。
- 4. 各種毒性試験結果から、プロクロラズ投与による影響は、主に体重(増加抑制等)、 肝臓(重量増加、肝細胞空胞化等)に認められた。催奇形性及び生体において問題となる遺伝毒性は認められなかった。
- 5. マウスを用いた発がん性試験において、雌雄で肝腫瘍の発現頻度増加が認められたが、腫瘍発生機序は遺伝毒性メカニズムによるものとは考え難く、評価に当たり閾値を設定することは可能であると考えられた。
- 6. ラットを用いた 2 世代繁殖毒性試験において、親動物の難産による死亡、分娩時間延長、妊娠期間延長傾向及び全同腹児損失、児動物の産児数減少及び生存児数減少が認められた。

【評価を受ける部会(予定)】:評価第二部会

プロクロラズ(PR	残	参	残留	登録	С	米国	豪州	加国	E U	N Z	類型		残	参考	残留	登 録	С	米国	豪州	加国	E	N	類型
	留基準値	考基準国	基準	球保留 基準	o d e x	土	ምነ		U	2	型		留基準値	考 基 準 国	基準	球保留 基準	o d e x		<i>9</i> 11	围	U	۷	3
v/+ v/\			産物に	係る基準	単値	11	l I	l I				みかん	10	海外					 		10		5
长(玄米)	- 2	Codex			2					0.3	2	なつみかん なつみかんの外果皮							 -				 -
) 麦		現行	0.5									なつみかんの果実全体		海外							10		5
大麦 5イ麦		現行 現行	0.5 0.5									レモン オレンジ(ネーブルオレンジを含む。)	10	海外 現行	5						10		5
とうもろこし		Codex	0.0	4	2				0.05	0.3	2	グレープフルーツ	10	海外							10		5
そば		Codex Codex	ļ <u>.</u>		2				0.05	0.3	2	ライム	10	海外							10		5
その他の穀類	0.8	現行	0.5									その他のかんきつ類果実	10	海外							10		5
豆		海外	!				<u> </u>		0.1	<u> </u>	5	りんご	0.05								0.05		5
N豆類 そんどう		海外				 			0.05	 -	5 5	日本なし 西洋なし	0.05 0.05						 -		0.05 0.05		5
ら豆		海外	 	 		∦	 		0.05	 -	5	マルメロ	0.05	海外					 -		0.05		5
らっかせい	0.1	海外	I						0.1		5	びわ	0.05								0.05		5
その他の豆類	0.3	海外							0.3		5		0.05	現行	0.05								
ばれいしよ	0.0	海外	t			l	L		0.05	L	5	ネクタリン	0.05	現行	0.05								Ľ
さといも類(やつがしらを含む。)	0.0	海外	ļ				ļ		0.05	ļ	5	あんず(アプリコットを含む。)	0.05		0.05								£
かんしょ やまいも(長いもをいう。)		海外	 	 		 			0.05	 -	5 5	すもも(プルーンを含む。) うめ	0.05	現行 現行	0.05 0.05								
こんにゃくいも	0.08	海外	<u> </u>			<u> </u>	L		0.05	<u> </u>	5	おうとう(チェリーを含む。)	0.05		0.05								
その他のいも類	0.05	海外			-				0.05		5	いちご		現行									
てんさい	0.0	海外	 	 		∦	 		0.05	 -	5	ラズベリー	0.05		<u>'</u> -						0.05		5
さとうきび		現行	0.05									ブラックベリー	0.05	海外							0.05		5
だいこん類(ラディッシュを含む。)の根		海外		 		ļ	 -	ļ	0.05	ļ	5	ブルーベリー クランベリー	0.05								0.05 0.05		5 5
だいこん類(ラディッシュを含む。)の葉	0.0	海外	†	 		 -			0.05	l	5	ハックルベリー	0.05								0.05		5
かぶ類の根	0.05	海外	I						0.05	Ī	5	その他のベリー類果実	0.05	海外							0.05		5
かぶ類の葉 西洋わさび		海外	 	 		 -			0.05 0.05	 -	5 5	ぶどう	0.05	海外					 -		0.05		5
フレソン		5 海外	<u> </u>			l	L		5	L	5	かき	0.05	海外							0.05		5
よくさい		海外				 	ļ		0.05	ļ	5			珀仁									ļ
キャベツ まキャベツ		海外	 			 -	 -		0.05	 -	5 5	バナナ キウィー	0.05	現行 海外	5						0.05		5
テール	0.05	海外	‡						0.05	<u> </u>	5	パパイヤ	1	現行	1								[
こまつな きょうな		海外				 			0.05	 -	5 5	アボカド パイナップル	5	現行 現行	5								
チンゲンサイ		海外	†	 		 -			0.05	l	5	グアバ	0.05								0.05		5
カリフラワー	0.0	海外	I						0.05		5	マンゴー	2	現行	2								
ブロッコリー その他のあぶらな科野菜		5 海外 5 海外	 			 	 -		0.05	 	5 5	パッションフルーツ なつめやし	0.05						 -		0.05 0.05		5 5
C 47 121 47 00/13 - 57 04 14 121 3K		71-47	<u> </u>	<u> </u>		<u> </u>							0.00	71-471							0.00		
ごぼう	0.08	海外				 	ļ		0.05	ļ	5	その他の果実	10	Codex			10				0.05		2
サルシフィー アーティチョーク		海外	 			 -	 -		0.05 0.05	 -	5 5	ひまわりの種子	0.5	Codex			0.5		 -		0.5		2
チコリ	0.0	海外	‡						0.05	<u> </u>	5	ごまの種子	0.1	海外							0.1		5
エンダイブ しゅんぎく		5 海外 5				 -			5	 -	5 5	べにばなの種子 綿実		海外 海外							0.1 0.1		5 5
レタス(サラダ菜及びちしゃを含む。)		7 現行 2 現行	2									なたね		現行	0.5								├ ──
その他のきく科野菜	0.08	海外							0.05		5	その他のオイルシード	0.05	Codex			0.05				0.5		2
 たまねぎ	0.05	海外	 	 		 -			0.05	 -	5	ぎんなん	0.1	海外					 -		0.1		5
にあると ねぎ(リーキを含む。)	0.0	海外	<u> </u>			l			0.05	i	5	₹ <i>\</i>	0.1	海外							0.1		5
にんにく	0.0	海外				 	 		0.5		5	ペカン	0.1	海外							0.1		5
こら アスパラガス	0.0	海外	 	 		 	 		0.05	 	5 5	アーモンド くるみ	0.1	海外 海外					 -		0.1 0.1		5 5
わけぎ	0.05	海外	I						0.05		5	その他のナッツ類		海外					0.5		0.1		5
その他のゆり科野菜		海外							5		5		0.1	海外					 -		0.1		5
こんじん	0.0	海外	t			l	<u> </u>		0.05	<u> </u>	5	コーヒー豆	0.1	現行	0.2								
パースニップ	0.0	海外 海外 海外				ļ	ļ		0.05	ļ	5	カカオ豆											[<u>-</u>
パセリ セロリ		5 海外	 	 		 			5 5		5 5	ホップ	0.1	海外							0.1		5
みつば		海外	†						5		5	その他のスパイス	10	独立									\Box
その他のせり科野菜	· ·	海外							5		5	その他のハーブ	5	独立									Щ
·マト	0.0	海外	t	 		h	l		0.05	 	5												
ピーマン	1	! その他							0.05	ļ	6-6												
なす その他のなす科野菜	0.0	5 海外 海外	ł	 	 	 -	 -		0.05	 -	5 5												
			<u> </u>	<u> </u>	1	 	<u> </u>			<u> </u>		[
きゅうり(ガーキンを含む。)	0.0	海外	 	<u> </u>		ļ	ļ		0.05	ļ	5												
かぼちゃ(スカッシュを含む。) 」ろうり	0.0	海外	 	 		 -	 -		0.05	 	5 5												
すいか	0.08	海外	I				 		0.05	 	5												
メロン類果実 まくわうり		海外	 	 	 	 	 -		0.05 0.05	 	5 5												
まくわつり その他のうり科野菜	0.05	海外	t	 		 -	t		0.05	t	5												
			ļ	ļ	 	ļ	ļ			ļ													
まうれんそう たけのこ	0.0	海外	 	 	 	 	 -		0.05	 	5 5												
ナクラ	0.08	海外	t	 		 -	t		0.05	t	5												
しょうが	0.0	海外	T			 	[0.05	[5												
未成熟えんどう 未成熟いんげん		海外	 	 		 -	 -		0.05 0.05	 	5 5												
木成熟いんけん えだまめ	0.08	海外	t	 		 -	 -		0.05	t	5												
		T	t –	1	1	1			,		<u> </u>	1											

2 現行 2 海外 2 海外 2 海外 5 海外

マッシュルーム しいたけ その他のきのこ類 その他の野菜

プロクロラズ(PF	<u>₹00</u>		OR/	<u>4Z)</u>													
	残留基準値	参考基準国	残留基準	登録保留基準	C o d e x	米国	豪州	加国	шО	N Z	類型		残留基準値	参考基準国	残留基準	C o d e x	類型
			K産物に	に係る基	準値							加工食品に係る基準値					
<u>牛の筋肉</u> 豚の筋肉	0.1	海外 海外		ļ	 				0.1 0.1	 -	5 5	小麦ふすま	7	Codex		7	2
その他の陸棲哺乳類の筋肉	0.1	海外			 				0.1		5	ひまわり油(食用植物油脂の日本農林規格に規定する食用ひまわり油及びこれと 同等以上の規格を有すると認められる食用油に限る。)	1	Codex		1	2
牛の脂肪	0.5	Codex		ļ	0.5				0.2	 -	2	同等以上の規格を有すると認められる民用油に限る。/			Į.		
豚の脂肪	0.5	Codex			0.5				0.1		2						
その他の陸棲哺乳類の脂肪	0.5	Codex			0.5						2	-					
牛の肝臓	10	Codex		 	10				2		2	ミネラルウォーター類に係る基準値					
豚の肝臓	10	Codex			10				0.1	L	2						
その他の陸棲哺乳類の肝臓	10	Codex			10				0.1		2						
牛の腎臓		Codex		!	10				0.5		2						
豚の腎臓 その他の陸棲哺乳類の腎臓		Codex		ļ	10 10				0.1 0.1	ļ	2						
ての他の座楼哺乳類の育麻	10	Codex			10				0.1								
牛の食用部分	10	Codex			10				0.1		2						
豚の食用部分 その他の陸棲哺乳類の食用部分		Codex		ļ	10 10				0.1 0.1		2 2						
ての他の座後哺乳類の食用部分	<u> </u>	Codex			10				0.1			1					
乳	0.05	Codex			0.05				0.02		2						
鶏の筋肉	0.05	Codex		ļ	0.05				0.1		2						
その他の家きんの筋肉		Codex		ļ	0.05				0.1		2						
類の比け		海外		ļ		ļ			0.1	ļ							
鶏の脂肪 その他の家きんの脂肪	0.1	海外		 					0.1 0.1	 	<u>5</u>						
		<u> </u>			<u> </u>												
鶏の肝臓 その他の家きんの肝臓		Codex		ļ	0.2	ļ			0.1 0.1		2						
ての他の家さんの肝臓	0.2	Codex			0.2				0.1			1					
鶏の腎臓		Codex			0.2				0.1	[2						
その他の家きんの腎臓	0.2	Codex			0.2				0.1		2						
鶏の食用部分		Codex		<u> </u>	0.2				0.1	L	2						
その他の家きんの食用部分	0.2	Codex			0.2				0.1		2						
鶏の卵	0.1	Codex		ļ	0.1				0.1		2	•					
その他の家きんの卵		Codex			0.1				0.1		2						
魚介類(さけ目魚類に限る。)	-	ļ	L	ļ	ļ	ļ				 -							
無介類(うなぎ目魚類に限る。)	-	 		 						 -							
魚介類(すずき目魚類に限る。)		ļ															
魚介類(その他の魚類に限る。)		<u> </u>		1	 							1					
魚介類(貝類に限る。)	-l	 	l	 	 					t	I						
魚介類(甲殻類に限る。)		ļ	[ļ	 	[Ţ							
その他の魚介類				-	 	 						1					
はちみつ		<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>				<u> </u>							

※智慧事項※

※6-6は海外の作残を考慮。

※表の見方他※

- ・「残留基準値」の列(太字・黄色背景)にある数値が、現在「食品、添加物等の規格基準(昭和34年12月28日厚生省告示第370号)」において告示されている基準値である。
 ・基準値が空欄の食品については、一律基準値001ppmが適用される。
 ・表中の農作物、畜水産物、加工食品の名称は、告示されているものと便宜的に異なる場合がある。
 ・個別の食品がどの分類に属するかの詳細については、別途お示しすることとしているが、 該当がない食品(ワカメ等の海草類や、ワニの肉、ブロポリス等のその他食品)については、一律基準値が適用される。
 ・加工食品については、当該加工食品に基準値がある場合、また当該加工食品から派生した加工食品について判断する場合、加工食品の基準が優先して適用される。
 ・なお、加工食品のうち残留基準を設定しないものについては、原則として、残留基準に適合した原材料を用いて製造され又は加工されたものであれば、流通を可能とすることとする。
- ・表中の残留基準値は、平成17年11月29日現在のものであり、今後随時改訂されることがあり得る。 ・表中の登録保留基準値、国際基準値、海外基準値等は、原則として暫定基準等(最終案)公表時に当方が把握していたものであり、最新の情報とは異なる可能性がある。

c厚生労働省, 2005. All rights reser

農薬専門調査会体制(平成30年4月農薬専門調査会決定)

幹事会

農薬専門調査会座長及び座長代理、各部会座長、農薬専門調査会座長が指名した者

審議結果を幹事会に報告

〇篠原 厚子

(清泉女子大教授・動物代謝)

評価第一部会

〇平塚 明《座長代理》

(東京薬科大教授・動物代謝)

〇清家 伸康

(農研機構ユニット長・植物代謝)

〇赤池 昭紀

(和歌山県立医科大客員教授・毒性)

〇浅野 哲《座長》

(国際医療福祉大教授・毒性)

七 田豊〇

(国衛研室長・毒性)

〇藤本 成明

(広島大准教授・毒性)

〇中塚 敏夫

(名産研中部TLOアドバイザー・生殖)

〇福井 義浩

(名古屋学芸大教授・生殖)

〇堀本 政夫《座長代理》

(千葉科学大教授・生殖)

〇石井 雄二

(国衛研室長・遺伝毒性)

〇森田 健

(製品評価技術基盤機構

上席技術専門官・遺伝毒性)

評価第二部会

〇小澤 正吾

(岩手医科大教授・動物代謝)

〇中島 美紀

(金沢大教授・動物代謝)

〇本多 一郎

(前橋工科大教授・植物代謝)

○渡邉 栄喜

(農研機構上級研究員・植物代謝)

〇久野 壽也

(豊川市民病院部長・毒性)

〇平林 容子《座長代理》

(国衛研研究センター長・毒性)

〇松本 清司《座長》

(信州大特任教授·毒性)

〇山手 丈至

(大阪府立大教授・毒性)

〇義澤 克彦《座長代理》

(武庫川女子大教授:毒性)

〇桒形 麻樹子

(国衛研室長・生殖)

〇山本 雅子

(麻布大名誉教授・生殖)

〇増村 健一

(国衛研室長・遺伝毒性)

〇若栗 忍

(秦野研研究員・遺伝毒性)

評価第三部会

〇杉原 数美

(広島国際大教授・動物代謝)

〇永田 清

(東北医科薬科大教授:動物代謝)

〇腰岡 政二

(日本大教授・植物代謝)

〇中山 真義

(農研機構領域長・植物代謝)

〇小野 敦《座長》

(岡山大教授・毒性)

〇佐藤 洋

(岩手大教授・毒性)

〇高木 篤也

(国衛研室長・毒性)

〇美谷島 克宏《座長代理》

(東京農業大教授・毒性)

〇納屋 聖人《座長代理》

(元産総研主任研究員・生殖)

〇八田 稔久

(金沢医科大教授・生殖)

〇藤井 咲子

(化合物安全性研主任研究員・生殖)

〇太田 敏博

(東京薬科大名誉教授・遺伝毒性)

〇安井 学

(国衛研室長・遺伝毒性)

評価第四部会

西川 秋佳《座長》 納屋 聖人《座長代理》

永田 清

※ 林 真

長野 嘉介

本間 正充

松本 清司

森田 健 與語 靖洋

赤池 昭紀

浅野 哲

小野 敦

※三枝 順三

清家 伸康

中島 美紀

代田 眞理子

〇加藤 美紀

幹事会

(名城大准教授・動物代謝)

〇玉井 郁巳

(金沢大教授・動物代謝)

〇乾 秀之

(神戸大准教授・植物代謝)

〇與語 靖洋《座長代理》

(植調研技術顧問・植物代謝)

〇川口 博明

(鹿児島大准教授・毒性)

〇髙橋 祐次

(国衛研室長・毒性)

〇長野 嘉介《座長代理》

(長野毒性病理コンサルティング代表・毒性)

〇西川 秋佳

(国衛研客員研究員・毒性)

〇代田 宣理子

(東京農工大学客員教授・生殖)

〇中島 裕司

(大阪市立大教授・生殖)

〇根岸 友惠

(日本薬科大非常勤講師・遺伝毒性)

〇本間 正充《座長》

(国衛研部長・遺伝毒性)

※: 専門参考人

フェンプロパトリン

諮問理由	化学構造	作用機序	用途	評価資料
・暫定基準・飼料中への残留基準値設定・適用拡大	ピレスロイド系	主として接触毒性による殺虫作用を有し、気門や関節間膜等から虫体内に侵入し末梢又は中枢神経の軸索又はシナプスに作用し、痙攣や麻痺を引き起こすことにより殺虫活性を示す。		・農薬抄録・海外評価書(JMPR 及び EPA)・作物残留試験成績(すもも)

【試験成績の概要】

- 1. ラットを用いた動物体内運命試験の結果、経口投与後 168 時間の吸収率は、28.2%TAR~40.0%TAR と算出された。残留放射能濃度は肝臓、腎臓、副腎、脂肪等で比較的高く認められた。排泄は速やかであり、投与後 168 時間で尿(ケージ洗浄液を含む)中に 27.9%TAR~39.7%TAR、糞中に 64.7%TAR~69.0%TAR 排出され、主に糞中に排泄された。尿中に未変化のフェンプロパトリンは認められず、主要代謝物として M グルクロン酸抱合体、N、X 硫酸抱合体等が認められた。糞中の主要成分として未変化のフェンプロパトリンのほか、代謝物 B、D等が認められた。
- 2. 畜産動物(ヤギ及びニワトリ)を用いた体内運命試験の結果、可食部における主要成分として、未変化のフェンプロパトリンのほか、代謝物 D、M、N、O、P、V (グリシン抱合体を含む)、X 及び Y が 10% TRR を超えて認められた。
- 3. 植物体内運命試験の結果、主要成分として未変化のフェンプロパトリンが認められた。トマト(果実)及びいんげんまめ(子実)において抱合体代謝物の合計が10%TRRを超えて認められたが、総残留放射能濃度が低く代謝物は同定されなかった。
- 4. 各種毒性試験結果から、フェンプロパトリン投与による影響は、主に神経系(振戦等)及び体重(増加抑制)に認められた。神経系に対する影響は、げっ歯類において、雄に比べて雌で感受性が高いと考えられた。発がん性、繁殖能に対する影響、催奇形性、遺伝毒性及び免疫毒性は認められなかった。

フェンプロパトリ: 	1 735	参	残	登	С	米	豪	加	Е	N	類		発	参	残	登	С	米	豪	加	Е	N	類
	労留	考基準	留	録	0	国	州	国	Ū	Z	型		次留基準値	/考基準	留	録	0	国	州	国	Ū	Z	型
	基準値	基準	基準	保留	d e								準	基準	基準	保留	d e						
	値	国		基準	х								値	国		基準	х						
		<u> </u>	産物に	係る基	生信							みかん	0.5	現行	0.5								
米(玄米)												なつみかん		15013									L
		 -	 		 	╂	 		 -	 		なつみかんの外果皮 なつみかんの果実全体	<u>-</u>	現行	5								
大麦	 	<u> </u>	!	<u> </u>		‡	!			‡		レモン	Ę	現行	5								
ライ麦 とうもろこし		 				╂			ļ	 		オレンジ(ネーブルオレンジを含む。) グレープフルーツ	<u></u>	現行	5 5								
そば	 	<u> </u>	†			 			ļ			ライム		現行現行	5								
その他の穀類		<u> </u>	1	1	1	1						その他のかんきつ類果実		現行	5								
大豆		現行	0.1									りんご		現行	5								
小豆類 えんどう	0.5	現行 登録	0.5	0.1							4	日本なし 西洋なし		現行	5 5								
そら豆	0.1	登録	†	0.1		 			ļ		4	マルメロ		現行	5								
らっかせい その他の豆類		現行 登録	0.01	0.1		 					4	びわ		現行	5								
				0.1		<u> </u>					7	ŧŧ		現行	1								
ばれいしよ さといも類(やつがしらを含む。)	1	現行	11	<u> </u>		<u> </u>						ネクタリン あんず(アプリコットを含む。)		現行	0.02								
かんしょ		<u> </u>				<u> </u>			J			あんす (アフリコラ)で含む。) すもも(プルーンを含む。)	0.02	現行	0.02								
やまいも(長いもをいう。)		ļ	Ī			ļ						うめ わきいき(エール・ナ タナ 、)		現行	5								
こんにゃくいも その他のいも類	<u> </u>	<u> </u>	<u>t</u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u>L</u>	<u> </u>	<u> </u>	<u></u>	おうとう(チェリーを含む。)		現行	5								
	Î	ļ	Ì	ļ	[ļ		ļ	ļ		いちご	Ę	現行	5								
てんさい さとうきび		 -	 	-		╂	 	 	 -	 		ラズベリー ブラックベリー	5	登録	 	<u>5</u>			 -	 		 	4
	ļ	<u> </u>	<u> </u>	1	<u> </u>	1		<u> </u>	! _			ブルーベリー		登録	t	5			<u> </u>	<u> </u>	 	 	4
だいこん類(ラディッシュを含む。)の根 だいこん類(ラディッシュを含む。)の葉		ļ	ļ				ļ	ļ	ļ	ļ	ļ	クランベリー ハックルベリー		登録 登録		5			<u> </u>	 			4
かぶ類の根	l	<u> </u>	†	<u> </u>		l	<u> </u>		<u> </u>	l		その他のベリー類果実		登録		5		1.5					3-1
かぶ類の葉	ļ	Ī	I			 	Į			Į			ļ <u>.</u>	TD 4-	_				ļ				
<u>西洋わさび</u> クレソン		 	 			- 	 		 			ぶどう かき	5	現行 現行	2								
はくさい		海外	<u> </u>			3					5			L									
キャベツ 芽キャベツ		現行現行	0.4 0.4									バナナ キウィー	0.5	登録 登録		0.5			 -				4
ケール	0.4	1-5111	0.4	<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>		<u> </u>			パパイヤ		登録	<u> </u>	2			<u> </u>				4
こまつな きょうな		ļ	ļ	-		 			ļ			アボカド パイナップル	2	登録 2 登録	ļ	2							4
きょうな チンゲンサイ		 	 	 		╂	 		 -	 		グアバ	2	登録	 	2			 -	 			4
カリフラワー		海外	 			3				İ	5	マンゴー	2	登録		2							4
ブロッコリー その他のあぶらな科野菜		海外海外				3			 	 	5 5	パッションフルーツ なつめやし		登録 登録		2 5			 -				4
		77			<u> </u>	<u> </u>									<u> </u>		<u> </u>						
ごぼう サルシフィー		 			 	 	ļ		 	ļ		その他の果実		登録		5		5					3-1
アーティチョーク	1	<u> </u>	İ			<u> </u>	<u> </u>		!	<u> </u>		ひまわりの種子	l	<u> </u>	<u> </u>				L				
チコリ	ļ	ļ	ļ			ļ	ļ		ļ	ļ		ごまの種子 べにばなの種子		ļ	ļ				ļ				
エンダイブ しゅんぎく		 	 			 	 		 	 		綿実	1	現行	1								
レタス(サラダ菜及びちしゃを含む。)		ļ				 						なたね		ļ									
その他のきく科野菜		<u> </u>	-			1						その他のオイルシード		<u> </u>									
たまねぎ	l	<u> </u>	†			<u> </u>				<u> </u>		ぎんなん			_		 						
ねぎ(リーキを含む。) にんにく		 			 	 	ļ		 	ļ		くり ペカン		ļ					 -				
12.6		 	†			╂			·			アーモンド		<u>-</u>					 -				
アスパラガス	!	ļ	I			ļ						くるみ		ļ									
わけぎ その他のゆり科野菜		 	 			╂	 		 -			その他のナッツ類		<u> </u>									
		ļ	ļ	ļ	<u> </u>	 						茶	25	現行	25								<u> </u>
<u>にんじん</u> パースニップ		 	 			╂	 	 	 -	 	 -	コーヒー豆 カカオ豆		 	 	 -			 -	 			
パセリ	1	<u> </u>	1	1		1	İ		<u> </u>	<u> </u>		ホップ	0.5	現行	0.5								
セロリ	ļ	ļ	ļ			ļ	ļ		ļ	ļ		スの40つパノフ	ļ <u>.</u>	Xd ÷	Ļ				ļ				
<u>みつば</u> その他のせり科野菜		<u> </u>	<u>t</u> -	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>		その他のスパイス その他のハーブ	3	M立 3 独立	<u> </u>	<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>			
	ļ	TD 4-				ļ																	
トマト ピーマン	2	現行	12	2							l												
なす	2	現行	2																				
その他のなす科野菜	2	登録	1	2	Ϊ——	 					4	1											
きゅうり(ガーキンを含む。)	2	現行	2									1											
かぼちゃ(スカッシュを含む。) しろうり	2	現行 登録	2	2		0.5					3-1												
すいか	0.5	現行	0.5	5							<u> </u>]											
メロン類果実	0.5	現行	0.5																				
まくわうり その他のうり科野菜		登録登録	 	0.5		0.5 0.5			 -	 	3-1 3-1												
	ļ		1	ļ	<u> </u>	1	ļ		ļ	ļ]											
ほうれんそう たけのこ		 	 				 	 	 -	 		ł											
オクラ	2	登録	1	2		<u> </u>	<u> </u>		<u> </u> -	<u> </u>	4]											
しょうが	 	ļ	[ļ			ļ													
未成熟えんどう 未成熟いんげん		 	 			 -	 		 -	 	l												
えだまめ		ţ	<u> </u>	1	II	1	İ			İ]											
マッシュルー /・		 		-				 	 -														
マッシュルーム しいたけ		 	t	 		╂	t	 	 -	t	l	1											

フート・プロ パトリト・/ EENDDODA TUDINI\

フェンプロパトリ	<u>ノ(</u>	FEIN	IPR	UP/	<u> </u>	<u>וודאו</u> י	<u> </u>					
	残留基準値	参考基準国	残留基準	登録保留基準	C o d e x	米国	豪州	加国	E U	N Z	類型	
			水産物	に係る基	準値							加工食品に係る基準値
牛の筋肉		海外	∔	- 	-	0.1			- 	ļ	5	線実油(食用植物油脂の日本農林規格に規定する精製綿実油、綿実サラダ油及び これらと同等以上の規格を有すると認められる食用油を除く。)
豚の筋肉 その他の陸棲哺乳類の筋肉		1 海外 1 海外		· 	-∦	0.1 0.1		 	-	 	5 5	これらと回等以上の規格を有すると認められる良用油を除く。)
[07 07 07 07 07 07 07 07	0.	7471		1		0.1						1
牛の脂肪	0.8	Codex	I		0.5	1					2	
豚の脂肪		海外	↓		-	1			ļ		5	54-14. A #1-27+##
その他の陸棲哺乳類の脂肪	<u> </u>	1 海外	1	1	-	1					5	ミネラルウォーター類に係る基準値
牛の肝臓	0.08	5 Codex	†	· 	0.05	0.1		 	†	†	2	
豚の肝臓	0.1	海外	t	1	1	0.1]	İ	T	İ	5	
その他の陸棲哺乳類の肝臓	0.1	海外				0.1					5	
牛の腎臓		5 Codex	∔	- 	0.05	0.1			<u>-</u>	ļ		
<u> </u>		1 海外	+ -	· 	0.03	0.1		 -	 -	 	2 5	
その他の陸棲哺乳類の腎臓		海外	†			0.1		 			5	1
		<u>_</u>	<u> </u>					ļ				
牛の食用部分 1500の円を2011		Codex	↓	. 	0.05	0.1			<u> </u>		2	
豚の食用部分 その他の陸棲哺乳類の食用部分		上海外 上海外		· 	-∦	0.1 0.1		 	-	 	5 5	•
(0) 區(0) 陸後哺乳類(0) 及用即列	0.	7471		1		0.1						1
乳	0.1	Codex	Ť		0.1	0.08					2	
			ļ						ļ			
鶏の筋肉 その他の家きんの筋肉		5 海外 5	∔	. 	-∦	0.05		 			5 5	
ての他の家さんの筋肉	0.00	/#7F	1			0.03					9	1
鶏の脂肪	0.02	2 Codex	†		0.02	0.05			<u></u> -		2	
その他の家きんの脂肪	0.02	2 Codex			0.02	0.05					2	
鶏の肝臓	0.01	Codex		- 	0.01	0.05		 -	 -		2	
病の肝臓 その他の家きんの肝臓		Codex	+ -		0.01	0.05		 -	 -	 	2	•
C T I I I I I I I I I I I I I I I I I I		. I G G G G X			0.01	0.00						1
鶏の腎臓		Codex	I		0.01	0.05		I		I	2	
その他の家きんの腎臓	0.01	Codex	ļ	<u> </u>	0.01	0.05					2	
鶏の食用部分	0.01	Codex	 		0.01	0.05		 		 	2	
その他の家きんの食用部分		Codex	† -	·	0.01	0.05		 -	 		2	
			I									
鶏の卵		Codex		· -	0.01	0.05			 -		2	
その他の家きんの卵	0.01	Codex	1	1	0.01	0.05	0.02		1		2	1
魚介類(さけ目魚類に限る。)	·	 	†	· 	1	l		 	†	†		1
魚介類(うなぎ目魚類に限る。)			T]	[[
魚介類(すずき目魚類に限る。)	.	<u> </u>	↓	.ļ		ļ		 	ļ	ļ		
魚介類(その他の魚類に限る。)			1	1	1	 		-	ļ			1
魚介類(貝類に限る。)		 	† -	 	┨	 	 	 	 	 		•
魚介類(甲殻類に限る。)	I	<u> </u>	<u> </u>	1	1	IL		<u> </u>	<u> </u>	t		
その他の魚介類			L		1				ļ			
はちみつ	ļ	 -		. 	- 	 -	ļ	 	 -	 -	 	-
はつグノ			1	i	н	Ц	I		I	I		J

※智慧事項※

※茶の分析法は熱湯抽出法による。

※表の見方他※

- ・「残留基準値」の列(太字・黄色背景)にある数値が、現在「食品、添加物等の規格基準(昭和34年12月28日厚生省告示第370号)」において告示されている基準値である。
 ・基準値が空欄の食品については、一律基準値001ppmが適用される。
 ・表中の農作物、畜水産物、加工食品の名称は、告示されているものと便宜的に異なる場合がある。
 ・個別の食品がどの分類に属するかの詳細については、別途お示しすることとしているが、 該当がない食品(ワカメ等の海草類や、ワニの肉、ブロポリス等のその他食品)については、一律基準値が適用される。
 ・加工食品については、当該加工食品に基準値がある場合、また当該加工食品から派生した加工食品について判断する場合、加工食品の基準が優先して適用される。
 ・なお、加工食品のうち残留基準を設定しないものについては、原則として、残留基準に適合した原材料を用いて製造され又は加工されたものであれば、流通を可能とすることとする。
- ・表中の残留基準値は、平成17年11月29日現在のものであり、今後随時改訂されることがあり得る。 ・表中の登録保留基準値、国際基準値、海外基準値等は、原則として暫定基準等(最終案)公表時に当方が把握していたものであり、最新の情報とは異なる可能性がある。

c厚生労働省, 2005. All rights reser